

# STEP!



宇美町立宇美南中学校  
第2学年通信 第41号  
文責 大田・秋山  
令和4年 2月18日(金) 発行

## 夢実現講演会を聞いて、 これからの自分の生き方を考えました！

2月15日(火)の6校時に九州産業大学付属九州高等学校の尾関泰生先生を講師にお招きして、2学年夢実現講演会が開催されました。尾関先生が会場に入られたときのみなさんの雰囲気を感じ取り、「みなさんは、やるべきことはきちんとやって言われたことは良く努力して取り組む真面目な生徒さんだと思います。だけど(違っていたらすみませんが)、自分を人前で表現することが苦手な人が多いのではないのでしょうか?」とズバッと言われました。今の2年生の課題ですね。いろいろな学校で講演会をされているだけあってさすがだなあ、と思いました。それでは、もう一度尾関先生がお話しされた内容の概略をふり返ってみましょう。



九州高校 尾関先生

### テーマ:「今、何をすべきか～進路実現に向けて～」

今日の講演会の目標:

「どこに行っても頑張り続ける生徒！」になることが“素晴らしい!”と実感してもらうこと

1 時期によって代わる、高校を選ぶ「気持ち」

①「行きたい高校 ⇔ 行きたくない高校」

②「行くべき高校 ⇔ 行くべきでない高校」

③「行ける高校 ⇔ 行けない高校」

今は①②のレベルで考えていくことが大切

→ 3年生の3者面談の時には現実としてこうなることもある

2 進路決定に際して…

自分に合った、行きたい高等学校探すことが理想だが、どこへ行っても努力できる人間へ成長していける心構えをつくることも現実的には必要。難関校(難関コース)に行くことが、その人の価値を決める訳ではない。

3 継続して努力できる人に成長していくためには…

好きなことを犠牲にして勉強をしないこと。やるべきことをやったら好きなこともやる。

(例)問題が解けたら、ゲームやろう!

4 主体的でない生徒の2大特徴

(1)先生から指示があるまで動けない

○指示された宿題しか取り組まない ○黒板を書き写すだけ(自分なりのメモがない)

○学習方法が分からない ○成績が落ちたら言い訳

(2)自分のこととして意識ができていない

○周囲の意見や雰囲気に影響を受ける ○疑問に思うことが少ない

○学習の目的意識が薄い ○学問への興味・関心が薄い

※つまり、

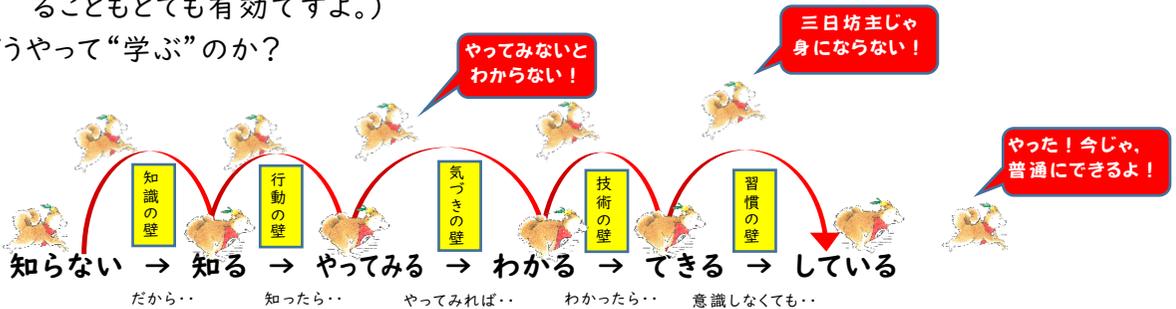
「どこがわからないのか」「なぜわからないのか」を考えて学習しているのか?  
それを解決・克服するためにはどうすればいいのかを考える」ということです。

## 5 基礎の重要性

- ①基礎とは、教科書に直接書いてある内容です。
- ②基礎は簡単とは限りません。理解もすぐにはできるとは限りません。
- ③出題はどこからでるか分かりません。各教科の勉強のやりのこしが虫食い状態であると、テストの点数は比例的に伸びていきません。
- ④基礎がそろると、標準や応用への対応が簡単になります。
- ⑤知識は使うためのもので、覚えるためのものではありません。
- ⑥復習ややり直し、解き直しが大切なアウトプットなのです。

※友だち同士で教え合ったり、質問したり、確認したり、授業中に友だちと交流したり、発表したり、自分が得た知識を使って誰かと話すことを心がけましょう。家庭でやるときは自分でその教科の授業を自分自身に対して授業をするように声に出してしてやることもとても有効ですよ。)

## 6 どうやって“学ぶ”のか？



※人間は三日坊主にできている。だからこそ続けていくためには・・・

**「わかりたい!」「できるようになりたい!」の気持ちを常に持ち続ける。**

→「わかりたい!」「学びたい!」という気持ちで授業を受けてますか？

きちんと座って準備をして静かに授業を受けるだけで満足してませんか？

「今日はどんな新しいことを知れるかな？学べるかな？」とワクワクしながら興味・関心をもって授業を受ける心構えがとても大切です!!

## 7 「やる気」を継続していくためには・・・

### 意識の継続!!

人間は長続きしない。だからこそ、要所要所(ポイント、ポイント)で(断続的にでも)続けていくことが大切

瞬間的に一生懸命やったりとか  
そういうことができる人は多いんですけど、  
それを続けることができる人は  
意外と少ないんです。



みんなの感想  
は、次号でお知  
らせします!

## 8 まとめ ABC

- A 当たり前のことを**
- B バカにせず**
- C ちゃんとやる!(やり続ける!)**

尾関先生のお話、「なるほど!」と思えることがたくさんありましたね。将来(これから)どんな人になっていきたいのかイメージして、そうなるために当たり前のことを当たり前努力できる人が、自分の人生の目的を達成できます。「今」の積み重ねが「未来」をつくれます!ともががんばろう!

